

地域防災・福祉フォーラム2010 「自分たちのまちは、 自分たちで守る！」

参加費
無料



昨年のフォーラムの様子

私たちの住んでいる日本のどこかで毎年繰り返される高潮や洪水などによる災害や、いつ発生しても不思議ではない地震など、被害を最小限にとどめ、被害の拡大を防止するためには、市民一人ひとりが「自分たちのまちは、自分たちで守る。」という防災の原点にたつことが大切です。

このフォーラムでは、事前の備えの重要性を踏まえ、地域の防災力を高めるため、地域の連携と社会に貢献する精神を醸成し、災害に強いまちづくりを目指します。

日時 平成22年 1月23日(土)
午後2時～4時45分(受付は午後1時から)

共催 広島市中区自主防災会連合会
社会福祉法人広島市中区社会福祉協議会
広島市中消防署

会場 アステールプラザ中ホール
(中区加古町4-17 TEL 244-8000)
※交通：広島バス吉島線
「厚生年金会館前」下車すぐ

協力機関 広島市中区役所 広島市中消防団
広島市中区女性団体連合会
財団法人広島市都市整備公社
株式会社ふれあいチャンネル (順不同)

日程 13:00 14:00 14:10 15:10 15:20 15:40 16:40

受付	開会	第1部 防災講演	休憩 (住居器PR等)	竹屋ギター・マンドリン アンサンブル	第2部 防災福祉講演	閉会
----	----	-------------	----------------	-----------------------	---------------	----

内容

第1部 防災講演

- ◇演題 「広島デルタの減災」-水害の原因と対策-
- ◇講師 広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻
かわはら よしひさ
教授 河原 能久 氏

ミニ演奏会

- ◇竹屋ギター・マンドリン
アンサンブルによる
ミニ演奏会

第2部 防災福祉講演

- ◇演題 「福祉のまちづくり」
- ◇講師 社会福祉法人広島市社会福祉協議会
もりた さだお
常務理事 守田 貞夫 氏

問い合わせ先

広島市中消防署 警防課 〒730-0051 広島市中区大手町5丁目20-12
TEL 546-3503 FAX 542-7720 または広島市中区社会福祉協議会事務局まで

待望の

地域拠点が オープンいたしました！

平成21年10月27日(火)舟入地区社会福祉協議会（以下、舟入地区社協）待望の事務所が開設されました。

舟入地区社協では、平成19年度より2か年をかけて、誰もが安心して共に暮らせる福祉のまちづくりを目指し、わが町のあるべき姿を計画策定する「福祉のまちづくりプラン」策定に取り組みました。

その策定協議の最中に、舟入三丁目にある「唯信寺」より地域貢献のためにスペースを提供したいという申し出があり、ちょうど地域活動の拠点としての情報発信の場所、あるいは地域のさまざまな相談を受ける窓口設置の必要性を考えていた舟入地区社協の想いが合致して、今回の事務所開設に至ったということです。

早速、舟入地区社協の炭谷会長と地域福祉推進委員の内田さんにお話を伺い今後、この事務所をどのような場所にしていきたいか、また併せて、地域の方へのメッセージを聞いてきました。



今後について

開所初日には、地域のある方が「このような場所が出来るのを待っていました。」と尋ねて来られ、ご寄付までいただきました。地域の皆様から必要とされる場所であり続けるために、多くの方に来所していただきたいです。

また、地域の各種団体の方の小会議等に活用していただき、子どもからお年寄りまでの地域のさまざまな情報が集まる場所になればと考えています。

もちろん福祉やボランティアに関する勉強会なども開催していきたいと思っています。



新築された唯信寺ホスピタルホールの1階地域交流センター部分に開設。



左から炭谷会長、内田地域福祉推進委員のお二人



敷地内には立派な掲示板も設置してあります。

地域の方々へ

誰もが気軽に立ち寄って、話ができる場所です。見学だけでも大歓迎しますので、ぜひお立ち寄りください。

子育てから高齢者の悩みごとなど福祉に関するご相談を

「ほのほの相談所」
相談時間

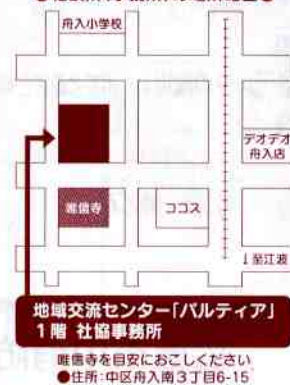
- 相談日 毎週火曜日・金曜日
- 時間 午前10時～昼12時
(電話でのご相談も受けつけます。)

☎082-503-2405

※毎月第4金曜日は行政相談員及び江波包括支援センター職員が対応

- 相談員 舟入地区社協係員及び行政相談員、江波包括支援センター職員
- 守 秘 相談ごとは一切第3者に漏れることはありません。
安心してご相談ください。(守秘厳守)

●相談所(事務所)の場所略図●



地域交流センター「バルティア」
1階 社協事務所

- 唯信寺を目安におこしください
- 住所：中区舟入南3丁目6-15

ひとり親家庭 ふれあい交流事業「バスハイク」を開催しました！



平成21年10月11日(日)、秋晴れの下、12組の親子に参加いただき、島根県大田市三瓶にバスハイクに行ってきました。三瓶自然館サヒメルでは三瓶に生息する動物・植物を見学し、三瓶の夜空を映し出すプラネタリウムを鑑賞しました。

その後、三瓶埋没林公園に行き、4000年の時を超えた縄文時代の巨大な地底林を見学。縄文時代へタイムスリップし、自然のふしぎに触れた1日となりました。

すがすがしい空気の中、お弁当を食べたり自然を散策したりして、親子で楽しいひと時が過ごせました。

ひとり親家庭ふれあい交流事業は、赤い羽根共同募金の配分金により、中区にお住まいの母子家庭、父子家庭の子どもの健全育成を図る事業です。中区母子寡婦連合会と共催し、春はボウリング大会、秋は自然を体験する行事を実施しています。

赤い羽根共同募金の配分金は、障がい児・者福祉事業、広報誌等の発行などへも活用させていただいています。赤い羽根共同募金へのご理解、ご協力をお願いいたします。



地域の福祉、
みんなで参加

赤い羽根募金

10月1日 ▶ 12月31日



愛おしみと希望くん

赤い羽根共同募金に
ご協力をお願いします。

ご存知ですか？

お気軽に ご相談ください

相談無料

来所でも電話でも
構いません

曜日 月曜日～金曜日（祝日を除く）

時間 9:15～16:00

専任の相談員（トータルコーディネーター）が相談に応じます。

心配ごと相談

日頃の生活の中で、悩みや心配なことについて相談にあたります。相談内容によっては専門的な相談窓口への橋渡しをいたします。

在宅訪問相談

ご自分では、出かけて相談することが難しい方のために、ご自宅を訪問し、さまざまな相談に応じます。相談の内容によっては、弁護士・司法書士などの専門家の派遣も行います。

福祉サービス利用援助事業 （地域福祉権利擁護事業）かけはし

高齢や障がいにより判断能力の低下した方の福祉サービスの利用や、金銭管理のお手伝いをすることで、安心した在宅での生活が送れるようサービスを提供します。（相談は無料。サービスは有料。）

福祉体験

体験から“気づき”がたくさんありました。

作業所展示販売コーナー

オリジナルの手作りの作品を手にとってもらい、作業所のことを知ってもらえる機会にもなりました。

当日は天候にも恵まれ、総勢480名近くの参加がありました。

報告

第13回

なかなくボランティアまつり

平成21年
10月24日(土)
開催!

作業所体験・交流コーナー

ステージ発表

神楽のほか、作業所による太鼓・歌、小学生による南中ソーランなど、にぎやかにステージを飾ってくれました。また、中消防署の協力により、救急教室（心肺蘇生法、AED体験）の時間を設けました。

ボランティア連絡会、地区（学区）社会福祉協議会、作業所連絡会で実行委員会を組織し、多くの人たちに参加して楽しんでもらえるまつりを企画しました。

「見て」「体験して」ふれあい、交流を深め、ボランティア活動を知ってもらい、ボランティアさん相互の交流や地域の人たちとの出会いがありました。

普段作業所で行っている作品づくりを体験しました。（ビーズアクセサリー）

バザー物品の提供、ありがとうございました

収益：**95,900**円

おかげさまで、多くの方から提供がありました。

これらの収益は、ボランティア活動に活用させていただきます。

赤い羽根共同募金への寄付 ありがとうございました



あそびコーナーを設け、寄付を募りました。

募金額：**5,457**円

① むすぶ (調整機能)

ボランティアの支援を求める依頼者・ボランティアさんの双方の希望を調整する「コーディネート」機能を持っています。専門のコーディネーターが相談をお受けします。(平日9時15分～16時)

ボランティアセンター
ではこんなことを
しています!!

② ささえる (活動援助)

ボランティアグループや個人に、円滑にボランティア活動ができるよう、支援します。

③ やだてる (養成)

ボランティアに関する講座を開催し、新たなボランティアの発掘・養成を行っています。ボランティアの研修会なども開催しています。

④ ひろめる (広報・啓発)

広報紙によるボランティア情報の提供、ボランティアまつりなどのイベントによる区民への啓発活動を行い、ボランティア活動への参加を呼びかけています。

⑤ つながる (ネットワーク)

学校と連携をとって福祉教育をすすめています。地区社会福祉協議会や公民館、施設、作業所などとのネットワークづくりをすすめています。

もっと詳しく
知りたいときは
ご相談ください

問い合わせ先

広島市中区社会福祉協議会
中区ボランティアセンター

〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階
TEL 082-249-3114 FAX 082-242-1956
Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp
月～金(祝祭日、8月6日、年末年始を除く)8:30～17:15



広島市障害者(児) 社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業

視覚障がい者(児)、肢体不自由者(児)、知的障がい者(児)、精神障がい者(児)が外出等社会参加の際、介助が必要な場合にヘルパーの派遣を受けられる制度です。

【利用負担】

交通費など実費の一部を負担

【派遣時間】

1か月80時間

(移動支援事業等の決定時間と合わせて)

【派遣できない場合】

- 通勤、営利活動などの経済的活動
- 社会通念上、制度を適用することが適当でない外出



問い合わせ

中区社会福祉協議会 TEL 249-3114

車いすの 貸し出し



緊急かつ一時的に車いすを必要とする方に対し、原則2か月間を期限として無料で貸し出します。介護保険での貸与を受けるまでの間や、旅行等に利用できます。

ご利用の際は、事前に中区社協までご連絡ください。

☎ 082-249-3114

あたたかいご寄付 ありがとうございました

皆様からのご寄付は、福祉のまちづくりの推進のために、大切に使用させていただきます。

平成21年7月1日～平成21年10月31日現在

一般寄付

- ・匿名 5名
- ・多山報恩会 様
- ・老後をよくする会
コスモス 様

指定寄付

- ・多山報恩会 様
(在宅介護者支援事業のため)

中区社会福祉協議会では、善意の預託(寄付金)や香典返しなどの慶弔返礼金をお受けしています。

本会の寄付金については所得税法による寄付金控除が受けられます。

求む！ 賛助会員

賛助会員になりませんか？

会 費

一口(単年度) **3,000円** 何口でもご加入いただけます。

賛助会費は、地域福祉の大切な財源として活用させていただきます。

加入方法

お住まいの地区の社協役員または、中区社協(082-249-3114)にご連絡ください。

平成21年度(平成21年10月31日現在)

501口 **1,521,000円**

イザという時の避難場所をご承知ですか？



- ① 近隣避難場所
(大規模災害時の発生直後に)
- ② 生活避難場所
(臨時の宿泊・滞在場所として)
- ③ 広域避難場所
(①②が危険となった時の最終的な避難場所として)

問い合わせ

中消防署
警防課

☎ 546-3503